

女性の職場における活躍を推進する

「女性活躍推進法」が成立しました!

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(平成27年8月成立)

目的: 女性とその個性と能力を十分に発揮して職業生活において活躍するための基本原則を定め、国、地方公共団体及び**事業主の責務**を明確にし、基本方針及び**事業主の行動計画を策定**し、支援措置等を定めることにより豊かで活力ある社会を実現する。

※神戸大学(常時雇用する労働者が300人を超える一般事業主)行動計画策定

職務	事業主行動計画の策定(第7条・第8条) 「女性の活躍状況(①女性採用比率、②継続勤務年数の男女差、③労働時間の状況、④女性管理職比率等)の把握、分析を踏まえ、数値目標や取り組み内容などを盛り込む」
	女性の活躍促進状況の把握・分析 「女性の活躍に関する状況の把握、改善すべき事項についての分析」
	行動計画の届出
	行動計画の労働者/職員への周知
	行動計画の公表
努力義務	取組実施・目標達成
義務	職業選択に資する情報の公表

神戸大学も
行動計画を策定します!

トップマネジメントセミナー

2015年9月16日(水)11時より、百年記念館会議室でイタリアの物理学者、Alessia Bruni氏(National Institute of Nuclear Physics in Italy)をお招きし、「Enhancing excellence, gender equality and efficiency in research institutes — the European perspective」と題し、トップマネジメントセミナーを開催しました。Alessia Bruni氏は、高エネルギー物理研究者であり、Science Europeのジェンダーとダイバーシティに係わるワーキンググループのメンバーでもあります。

本セミナーでは、ヨーロッパの分野別理系女性研究者の比率や男女別賃金格差を示した上で、なぜ女性研究がドロップアウトしていくのかを明らかにし、ポジティブアクションの必要性、ジェンダー平等に向けた取り組みや戦略について講演していただきました。出席した理系の研究科長からは、女性研究者の母集団が少ない分野で、どのようにしたら女性研究者数を増加できるのかといった質問がだされ、いくつかの取り組みが提示されるとともに参加者でディスカッションを行いました。(参加者19名)

男女共同参画

トップ
マネジメント
セミナー9月16日(水) 11:00~
六甲ホール2階 会議室

講師

Dr Alessia Bruni

(専門: 高エネルギー物理)

Enhancing excellence, gender equality and
efficiency in research institutes
— the European perspective

Dr Alessia Bruni is researcher at the National Institute of Nuclear Physics (INFN) in Italy in the field of high energy physics. She worked in Bologna, Hamburg, Paris, Geneva. She is a member of the equal opportunity committee of the INFN and member of the Gender and Diversity Working Group of Science Europe.



着任教員のお知らせ

おおの ともこ
大野 朋子

大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了、博士(農学)。同研究科客員研究員、日本学術振興会特別研究員P.D、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科助教を経て2014年10月神戸大学大学院人間発達環境学研究科生活環境論コース准教授。

昨年の10月に着任しました。

神戸にはほとんど行ったことがなく、少し不安にも感じましたが、沢山の先生方、職員の方々に助けて頂き、1年を終えることができました。

「人間生活に関わる緑」を大きなテーマとして、学生達と日々、楽しく議論しながら初めての卒論指導に取り組んでいます。

また、研究に関してはフィールドワークを中心に植物利用の文化から地域の景観形成について深く探求しています。

どうぞよろしくお願いいたします。

Disaster and gender セミナー

2015年10月8日13時より、医学部でアフリカ地域から来られたJICAの研修員の方々とともに、「Factual Report about gender and disaster in your country」と題し、セミナーを開催しました。前半は、岡田順子氏(男女共同参画推進室副室長・海事科学研究科)から「Gender and Disaster」と題し、UNDPにおける減災とジェンダー平等政策について、アレキサンダー・ロニー氏(国際協力研究科)から、「Popoki Friendship Story Project Activities in Otsuchi-cho」と題し、震災後の岩手県大槌町での取り組み(ポーポキプロジェクト)について話されました。

後半は、JICA 研修員の方々から、各国の(ケニア、南アフリカ、南スーダン、モザンビーク、アルジェリア)災害とジェンダー平等の現状と課題について報告していただきました。各国の政治状況や宗教によって、ジェンダー平等に向けた取組みも異なることへの理解が深まりました。



セミナー後、参加者の皆さんとの集合写真

Country	Name	Affiliation
Kenya	Mr.KIEMA Edward Kisenge	Ministry of Interior & Coordination of National Government National Disaster operation centre
Kenya	Mr.DAHIR Mohamed Maulid	National Drought Management Authority Technical Services
Kenya	Mr.KIMEU Paul Mutuku	National Drought Management Authority Technical Services
South Africa	Mr.DYSSEL Jurgens Johannes	Department of Cooperative Governance National Disaster Management Centre Chief directorate: Legislation, Policy and Compliance Management
South Africa	Ms.LEKALAKALA Mosidi Jennifer	Department of Cooperative Governance National Disaster Management Centre Chief directorate: Legislation, Policy and Compliance Management
Southern Sudan	Mr.KOFAKO Emmanuel Wani Francis	Ministry of Humanitarian Affairs and Disaster Management Early Warning Systems
Southern Sudan	Mr.LORO Emmanuel Ladu Legge	Ministry of Environment Pollution control
Southern Sudan	Mr.AJUONG Simon Chef	Ministry of Humanitarian Affairs and Disaster Management Emergency Response and Preparedness
Mozambique	Mr.NACUALA Mario Antonio	National Service of Public Rescue Department of Risk and prevention and fire fighting
Mozambique	Mr.RAFANEL Valdemiro Salvador	National Service of Public Rescue Human resources and training
Mozambique	Mr.TAYOB Lelo Jaime Domingos	National Institute of Metrology Weather forecast
Algeria	Mr.KHEBBACHE Khaled	Ministry of Interior and local authority Wilaya of Bejaia
Algeria	Ms.Nesrine MOUZAOUI	Ministry of Interior and local authority Cabinet office of wilaya of Medea